

TOTO

東陶機器株式会社

【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.16)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒		印
販売店			
	電話	-	

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

商品の
お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010受付時間：平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)補修用性能部品
のご購入は

TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99受付時間：平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は

365日修理対応

東陶メンテナンス(株)へ

TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00
：上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間： 9:00~18:00インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>**TOTO**

取扱説明書 保証書付き

工事店さま
へのお願い貴店名ならびに取付日を保証書に
ご記入のうえ、お客様にお渡してください。

寒冷地用タンク密結形便器

安全上の注意…………… 1~6
各部のなまえ…………… 7

はじめに

ご使用方法…………… 8~9
使用上の注意…………… 10

つかいかた

定期点検・修理情報掲載

日ごろのお手入れ…11~14
定期点検のおすすめ… 15

お手入れ

■このたびは、TOTO寒冷地用タンク密結形便器をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。

■別売の便座につきましては、便座に添付されております取扱説明書をご覧ください。

故障かな?!と思ったら…16~28
便器のQ&A…………… 29~31
アフターサービス…… 32~33


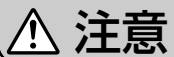
こんなときは

定格について……………34
保証書……………37~38
お問い合わせ先……………裏表紙





安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



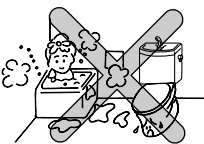

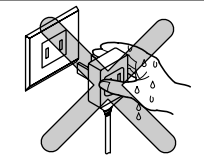

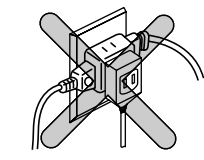
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。


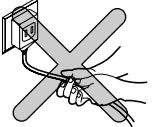
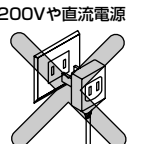
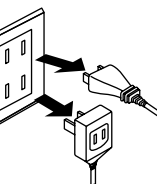
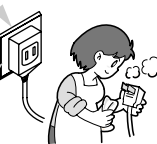
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	 は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 警告		
 水場使用禁止	水がかかったり、表面に結露を生じるような浴室などでは、使用しない 故障・漏電の原因になります。	
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。	
 禁止	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	

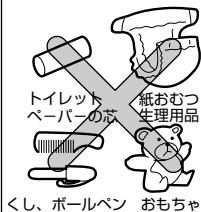
警告

 禁止	電源コードを無理な力(曲げ・折れ・ねじれ)で傷つけたり、加工を行わない 火災の原因になります。	
	電源プラグに水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない 火災や感電、故障(損傷)の原因になります。	
	電源プラグは、交流100V以外では使用しない 交流200Vや直流電源を使用しますと火災や故障の原因になります。	 <small>交流200Vや直流電源</small>
 必ず実行	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。	
	電源プラグをお手入れの際は必ずコンセントから抜く また、タンクのフィルター掃除、パッキンの交換などタンク内部に手を触れる場合も、必ずコンセントより電源プラグを抜く 感電の原因になります。	
 必ず実行	電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く コードを引っ張ると、プラグやコードが傷んで火災や感電の原因になります。	
	電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。	

⚠ 注意

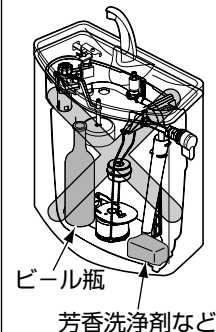
便器には、汚物、トイレトペーパー以外のものは流さない

便器が詰まり、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



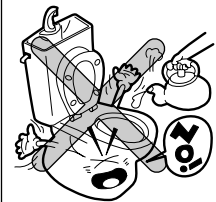
芳香洗剤、ビール瓶などは、タンク内に入れない

水量が減少し、便器や排水管の詰まりなどになるおそれがあります。また、内部の部品にあたり、止水、吐水不良になるおそれがあります。



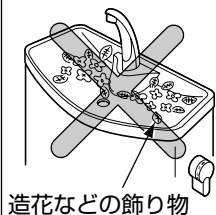
便器や手洗い鉢の中に熱湯を注がない

便器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



手洗い鉢の中には、物を置かない

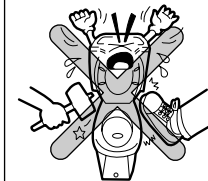
手洗い鉢から水があふれたり、飛散して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、タンク内に物が落ちて便器が洗浄不良になるおそれがあります。



⚠ 注意

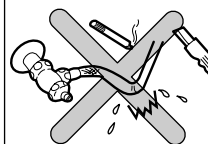
陶器に衝撃を与えない

陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



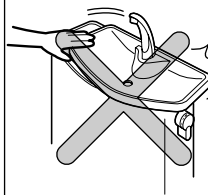
給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで傷をつけない

給水フレキホースが損傷し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



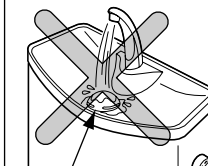
タンクのふたは強く押したり、引いたりしない

ふたが落下してけがをしたり、器具を破損するおそれがあります。



塩素系洗剤芳香剤を使用しない

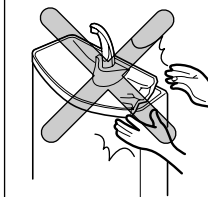
内部金具を傷め、止水不良など不具合を発生させるおそれがあります。




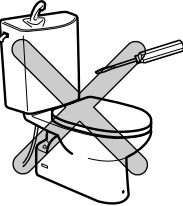

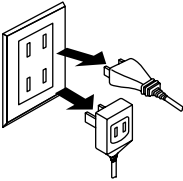

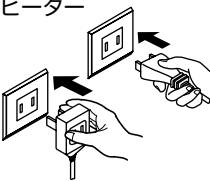





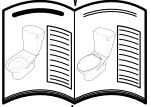
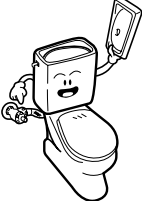
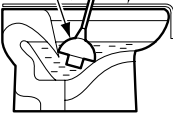


塩素系洗剤芳香剤

陶器部にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対に触らない

破損部でけがをするおそれがあります。早めに交換してください。



⚠ 注意		
 禁止	便ふたや便座の上に乗らない 破損してけがをするおそれがあります。	
 分解禁止	この説明書に記載された項目以外は 分解しない 器具が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
 必ず実行	雷が発生しているときや、凍結のおそれのないときは、ヒーター用プラグを抜く	
 必ず実行	凍結が予想される際は8ページの「凍結予防方法」に従って、凍結予防を行う 凍結破損でけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	ヒーター 
		水抜き 
		流動 

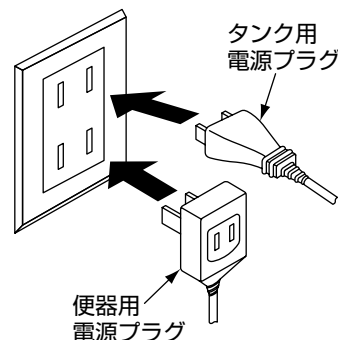
⚠ 注意		
 必ず実行	点検、分解などを行う場合には必ず 当説明書の該当ページを見て手順ど おりに行う 手順どおりに行わないと、破損や水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	手順をよく見て  手順どおりに実施
	タンクふたを外して、点検、分解などを行うときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う 止水栓を閉めないと水が噴き出します。	
	便器が詰まった場合、市販の吸引器（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する 詰まった状態で水を流すと汚水があふれて、家財などをめらすおそれがあります。	ラバーカップ（商品名） ビニールシートなど 
	便器から飛び出した小便や掃除の際、床に落ちた洗剤・水はよく絞ったぞうきんでふき取る 床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。	
便器やタンクおよび給水管や止水栓の表面が結露した場合、乾いた布でふき取る 床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。 ※換気扇を回したり、窓を開けるなどトイレの換気をすれば結露しにくくなります。		

ご使用方法

ご使用方法

凍結予防方法

水抜き方式の場合



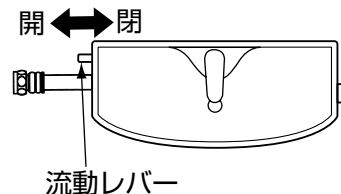
1. タンクおよび便器用電源プラグをコンセントに差し込む。

2. タンクや給水管中の水は水抜き栓を閉じたのち、レバーハンドルロックボタンを押して、レバーを手前側に引いてロックされるようにして、水抜きする。

3. 便座にカバー（シートカバー・ふたカバー）をしているときは、便ふたを開けておく。

※ヒーターの熱で便器内の水が蒸発し、カバーがぬれることがあります。

流動方式の場合



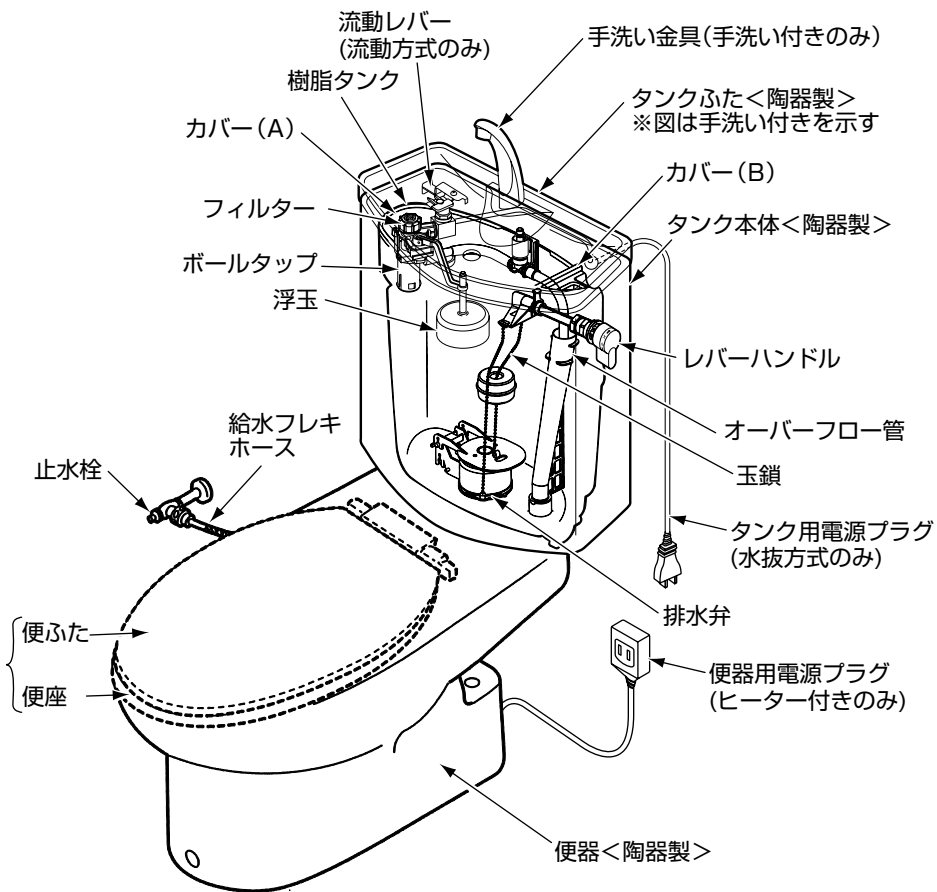
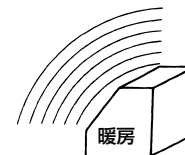
1. タンク左側背面にあるレバーを左側へ引き全開にする。

※流動水はオーバーフロー管からあふれるように流れます。故障ではありません。

2. 便ふたを閉めておく。

※便ふたを閉めない場合、便器に氷がはり、1回の洗浄で氷が流れていけない場合があります。

●この便器の凍結予防限界温度は、**〔水抜き方式：-15℃、流動方式：-10℃〕**です。限界温度以下になる場合は、暖房などにより、限界温度以上の室温に保ってください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

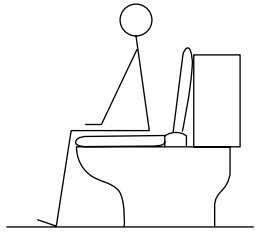
つかいかた

使用上の注意 (次のことをお守りください)

長期間使用しない場合

長期間使用しないときは、タンクおよび便器用電源プラグを抜いておいてください。また、万一の凍結による破損防止のため、給水管の水、およびタンク内の水を必ず抜いてください。便器内にたまっている水は、不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。

便器のつかいかた

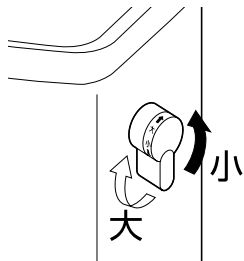


便ふたを上げ、便座に腰掛けて使用する。

※小便の際は、小便が便器外へ飛び出さないよう注意してください。立小便をすると、便器外へはねる場合があります。便器にたまった水などに小便が当たり、発生するものです。座って小用をすることで、はね返りを軽減することができます。

水の流しかた

使ったあとは、必ずレバーハンドルを正しく操作して水を流してください。



大便の場合

レバーハンドルを手前に引く。

小便の場合

レバーハンドルを奥に押す。

- 汚物やトイレットペーパーの量に応じて<大><小>を使い分けてください。汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペーパーの量によっては、1回の洗浄で完全に流しきれずに残る場合があります。

豆知識



<大>の目安：大便約250gとトイレットペーパー約10mまで流せます。

<小>の目安：小便とトイレットペーパー約3mまで流せます。

これ以上の汚物やトイレットペーパーを流すと便器が詰まるおそれがあります。

- 必ずタンク内が満水になってから流してください。

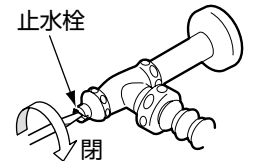
タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となります。

- 小便でも使ったあとは必ず水を流してください。

そのまま放置すると、小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。

- 長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください。

こうしておけば留守中に万一の水漏れも起きず安心です。

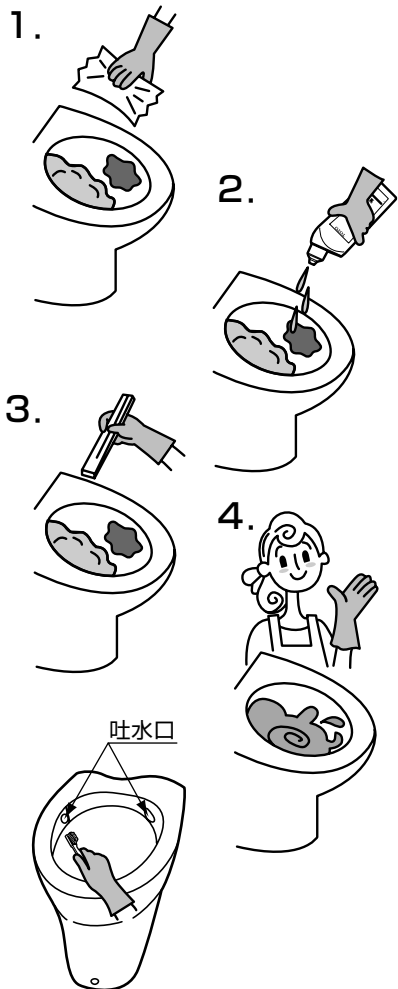


- 小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作や危ないことをしないように十分に注意してください。

日ごろのお手入れ

トイレはお手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。日ごろからこまめにお手入れをしてください。また、セフィオンテクト品は汚れが付きにくい特長を持っていますが、表面をきれいに保つために、日ごろのお手入れが大切です。

便器のお手入れ



●ちょっとした汚れの場合
掃除用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

●水あかなどしつこい汚れの場合

1. 汚れがついた部分の水分をふき取ってください。

2. TOTOトイレのクリーナー陶器用 (P.33参照) などのトイレ用洗剤を汚れに直接かけてください。

3. 掃除用ブラシやスポンジで、こすり洗いをしてください。取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落としてください。

4. 最後に水洗いをしてください。

●吐水口まわりが汚れた場合
使い古しの子供用歯ブラシなどでお掃除してください。

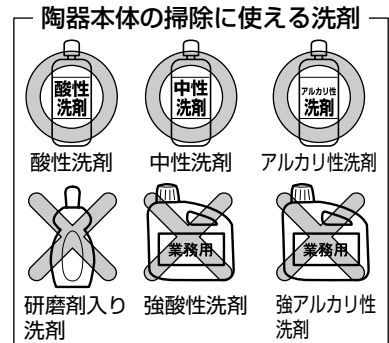
ワンポイントアドバイス

●掃除用の洗剤について

【陶器本体の掃除】

市販の家庭用洗剤であれば、酸性・中性・アルカリ性を問わずご使用になれます。ただし、研磨剤入りの洗剤や業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤には、陶器表面を傷つけたり、侵したりするものがありますので使用しないでください。

※TOTO水あかクリーナー、TOTOトイレのクリーナー陶器用 (P.33参照) はご使用いただけます。



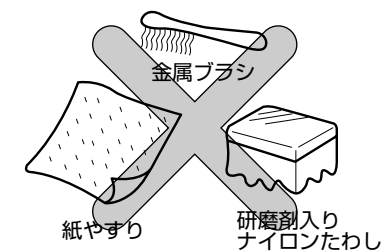
【タンクふたの掃除】

市販の家庭用中性洗剤を使用できます。ただし、酸性・アルカリ性洗剤は、タンク内部の樹脂部品を傷めるものがありますので使用しないでください。



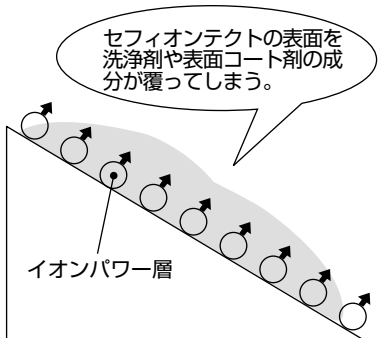
●掃除用具について

金属ブラシや研磨剤入りのナイロンたわし、紙やすりなどは表面を傷つけますので使用しないでください。



●トイレ用芳香洗浄剤や表面コート剤について

トイレ用芳香洗浄剤や表面コート剤はおすすめできません。セフィオンテクトの場合、陶器表面を傷めることはありませんが、洗浄剤成分やコート剤成分が表面を覆ってしまい、セフィオンテクトの効果が十分発揮できなくなるおそれがあります。



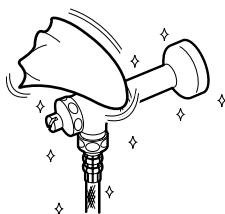
止水栓、レバーハンドル、手洗い金具のお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

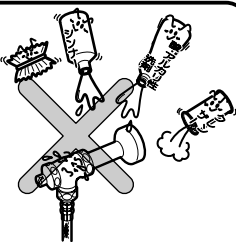
適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、からぶきしてください。



お願い

表面を傷つけるものは使用しないでください。

- TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



電源用プラグのお手入れ

⚠警告



お手入れのときには、必ずタンクおよび便器用電源プラグをコンセントより抜く

必ず実行

感電の原因になります。

- 水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってふき取り、そのあと必ず乾いた布で水気をふき取ってください。

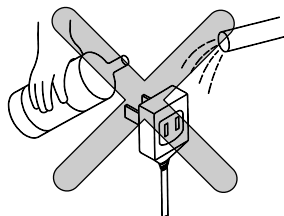
⚠警告



水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない

禁止

火災や感電、故障（損傷）の原因になります。



床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。

- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。

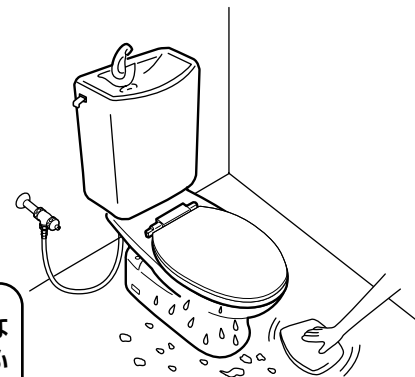
⚠注意



必ず実行

床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る

放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。



定期点検のおすすめ

●安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

フィルターの詰まり

点検の目安：1回／半年

フィルターの詰まりを掃除してください。

フィルターが詰まると、タンクに水がたまる時間が長くなります。
(手洗い付きタイプの場合、手洗いの水の勢いも弱くなります)

*掃除の方法は、P.19～P.21をご確認ください。

故障かな?!と思ったら

⚠ 警告



必ず実行

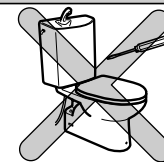
フィルター掃除、パッキンの交換など、タンク内部に手を触れる場合は、必ずコンセントより電源プラグを抜く
感電の原因になります。

⚠ 注意



分解禁止

この説明書に記載された項目以外は
分解しない
器具が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



●修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.32参照)をご確認ください。

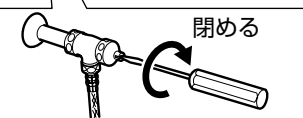
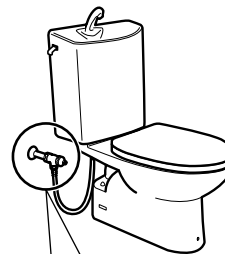
緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急の場合は下図の要領で止水栓または水道の元栓を閉めてください。

使用工具




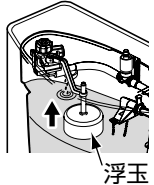
マイナスドライバー



マイナスドライバーで右に回して、止水栓を閉める。

※止水栓がない場合は水道の元栓を閉めてください。

修理を依頼される前に(各部のなまえはP.7でご確認ください)

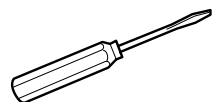
現象	状況	処置のしかた	参照ページ
タンクに水がたまらない、またはたまるのが遅い。 (目安2分)	止水栓が開いていない。	止水栓を開いてください。	P.19
	フィルターにごみが詰まっている。	フィルターの掃除をしてください。	P.19~P.21
水が止まらない。 ※流動式タンクは、レバーが「閉」になっていることを確認してください。 P.8参照	オーバーフロー管から水があふれている。  オーバーフロー管	ボールタップの浮玉を持ち上げると水が止まる。  浮玉	P.22~P.24
	オーバーフロー管から水があふれていないのにボールタップより時々吐水する。  オーバーフロー管	排水弁パッキンを交換してください。	P.24~P.26
便器の水の流れが悪い。	止水水位がオーバーフロー管の下側ライン(標準水位)より低い。  上側ライン → 下側ライン → ※ただし、10L洗浄仕様時は上側ラインに止水水位を合わせてください。	止水水位を調整してください。	P.22~P.23

修理を依頼される前に(各部のなまえはP.7でご確認ください)

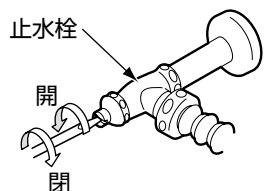
現象	状況	処置のしかた	参照ページ
床に水が漏れている。	便器に発生した露が床に垂れている。	乾いた布で露をふき取って、トイレの換気をしてください。	—
	便器から飛び出した小便が床に垂れている。	飛び出した小便は、ぞうきんでこまめにふき取ってください。	—
タンクがガタつく。	タンクを軽く押すとガタツキがある。	タンク固定金具を締め増ししてください。	P.27
給水フレキシホース部から水漏れする。	—	ナット部を締め増ししてください。 ナット部を締め増しても漏れる場合は、パッキンを交換してください。	P.27
便器が詰まった。	—	市販の吸引器(商品名:ラバーカップ)で、詰まりを除去してください。	P.28
手洗い金具がガタつく。	手洗い金具にガタツキがある。	陶器タンクふたの裏にあるナットを締め増ししてください。	—
レバーハンドルがガタつく。	レバーハンドルがガタついて回しにくい。	陶器タンクふたと樹脂カバーを外して、レバーハンドルを固定しているナットを締め増ししてください。	陶器タンクふたと樹脂の外し方はP.20を参照
レバーハンドルが空回りする。	レバーハンドルが空回りして洗浄できない。	玉鎖をかけ直してください。	P.26
便器の洗浄ができない。	玉鎖が外れて洗浄できない。		

止水栓の開閉

使用工具



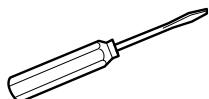
マイナスドライバー



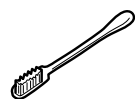
マイナスドライバーで矢印の方向に回して開閉する。

フィルターの掃除

使用工具



マイナスドライバー



ブラシ



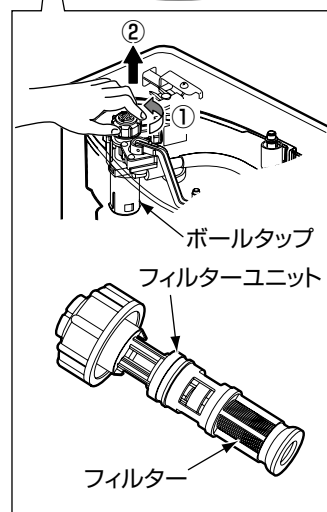
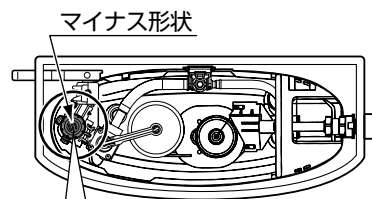
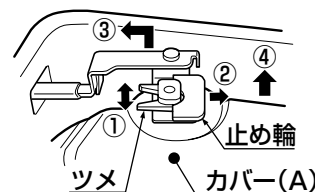
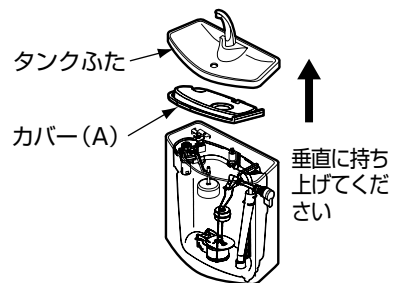
1. 止水栓を閉めてから(マイナスドライバーで右に回す)、タンク内の水を流す。

注意

フィルター掃除をするときは必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う



必ず実行 止水栓を閉めないで水が噴き出して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



2. タンクふたを外す。

注意



タンクふたは落とさないように注意する

必ず実行 破損してけがをするおそれがあります。

3. カバー(A)を外してください。

水抜方式の場合	カバー(A)を持ち上げてそのまま外します。
流動方式の場合	<p>※流動方式の場合は、流動レバーを外さないと、カバー(A)が外せません。</p> <p>①止め輪のつめ部分を広げます。 ②止め輪をスライドさせ、外します。 ③流動レバーを持ち上げ外へ逃がします。 ④カバー(A)を持ち上げて外します。</p>

4. フィルターを外す。

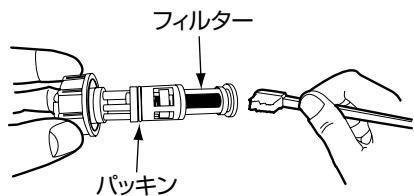
- ①フィルターユニットを左に外れるまで回します。
(かたい場合があります。かたい場合は、左図のマイナス形状部分にマイナスドライバーを差し込んで回してください。)
- ②フィルターユニットを引き抜きます。

注意

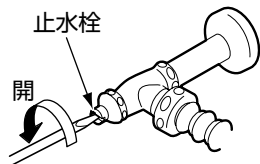
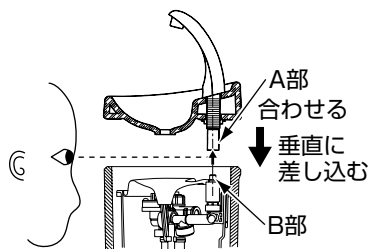
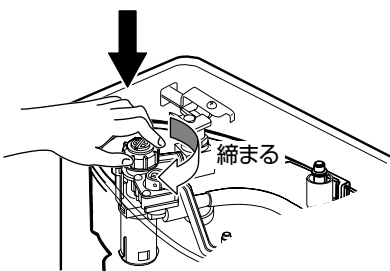


ボールタップを手でしっかり支えて、フィルターユニットを外す

必ず実行 手で支えていないとボールタップが破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



※パッキンを傷付けないように
ごみを取り除いてください。



5. フィルターの掃除をする。

6. 掃除後は4.と逆の手順でフィルターを元に戻す。

⚠ 注意



右に回し、奥に突き当たるまで確実に回す(7回転程度)

※工具を使用しないでください。

必ず実行

確実に回さないと水が噴き出して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

7. カバー (A) とタンクふたをP.20の手順2,3と逆の手順で元に戻す。手洗い付きの場合は、A部をB部に差し込んでタンクふたをのせる。

⚠ 注意



カバー (A) を取り付けるときに、樹脂タンクとの間にヒーターコードをはさみ込まないようにする

必ず実行

ヒーターコードが断線するおそれがあります。

⚠ 注意



A部をB部に必ず差し込む

必ず実行

確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

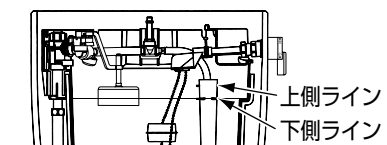
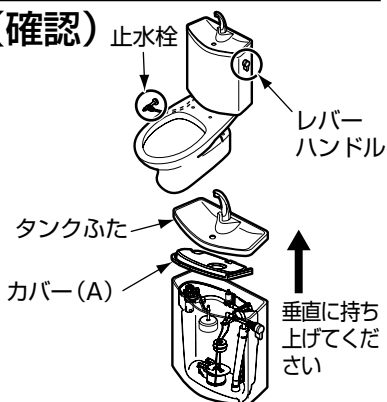
8. 止水栓を開く。 (マイナスドライバーで左に回す)

ボールタップ止水位確認および調整

使用工具

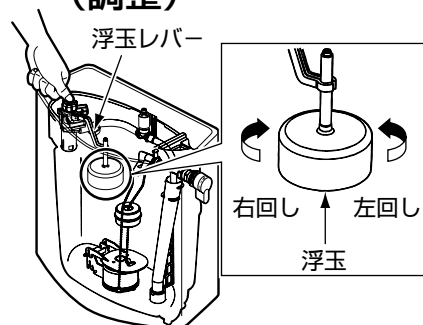


(確認)



止水位が下側ラインに合っていない場合

(調整)



1. 止水栓を閉める。
(マイナスドライバーで右に回す)
2. タンクふたとカバー (A) をP.20の手順2,3を参照して外す。

⚠ 注意



タンクふたは落とさないように注意する

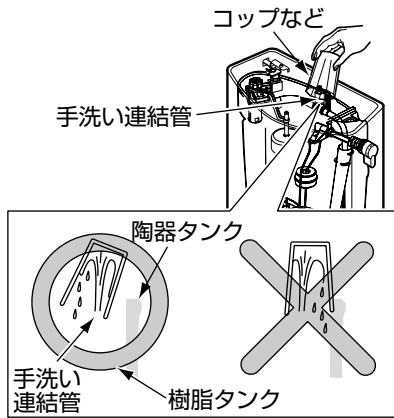
必ず実行

破損してけがをするおそれがあります。

3. 止水位がオーバーフロー管の下側ライン (標準水位) に合っているか確認する。

※ただし、10L洗浄仕様時は上側ラインに止水位を合わせてください。

1. 下側ラインから何mm程度水位がずれているかを確認する。
2. タンク内の水を流す。
3. 浮玉レバーの根元を手で押えて浮玉を回して止水位を調整する。
右回し：水位が下がります
左回し：水位が上がります
(1回転で約3mm上下します)



4. 手洗い付きの場合、水が樹脂タンク外へ飛び出さないようにコップなどを手で持って手洗い連結管を覆う。

注意

! 樹脂タンクと陶器タンクとの間に水が入らないよう左図のようにコップなどで手洗い連結管を覆う
必ず実行 樹脂タンクと陶器タンクとの間に水が入ると水が床にこぼれます。

5. 止水栓を開けてタンク内に水がたまったら止水位の確認をする。
6. 止水位が合わない場合、再度止水栓を閉めて1~5の作業をくり返す。
7. 下側ラインに止水位が合ったら、カバー(A)とタンクふたをP.20の手順2,3と逆の手順で元に戻す。

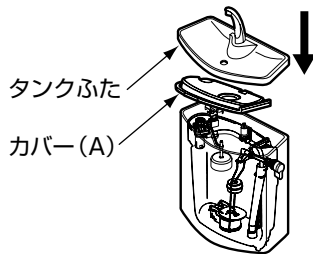
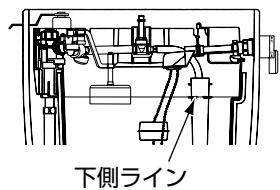
※ただし、10L洗浄仕様時は上側ラインに止水位を合わせてください。

注意

! カバー(A)を取り付けるときに、樹脂タンクとの間に電源コードを挟み込まないようにする
必ず実行 電源コードが断線するおそれがあります。

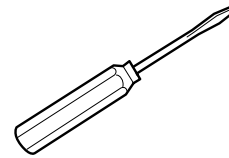
注意

! 手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む
必ず実行 確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。詳細はP.21の手順7を参照してください。



排水弁パッキンの交換

使用工具



マイナスドライバー

補修用性能部品

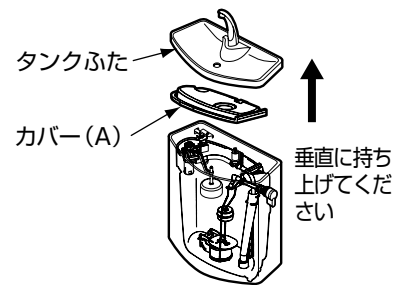
排水弁パッキン(大側・小側)
品番:HH11027

¥580(税込¥609)
(P.33参照)

※排水弁パッキン交換の際は、大側、小側パッキンを一緒に交換してください。



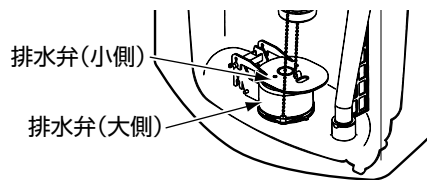
1. 止水栓を閉めてから(マイナスドライバーで右に回す)、タンク内の水を流す。



2. タンクふたとカバー(A)をP.20の手順2,3の手順を参照して外す。

注意

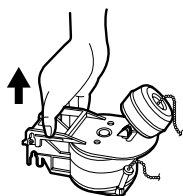
! タンクふたは落とさないように注意する
必ず実行 破損してけがをするおそれがあります。



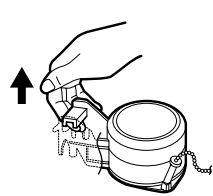
※小側の排水弁の下に大側の排水弁があります。

<小側>

<大側>



- ①フックの両端をつまむ
- ②垂直に持ち上げる



- ①フックバーに指をかける
- ②垂直に持ち上げる



排水弁
(小側)



排水弁
(大側)



排水弁
(小側)



排水弁
(大側)

3. 排水弁を取り出す。

4. 古いパッキンの端をつまんでめくるように外す。

5. 新しいパッキンを取り付ける。

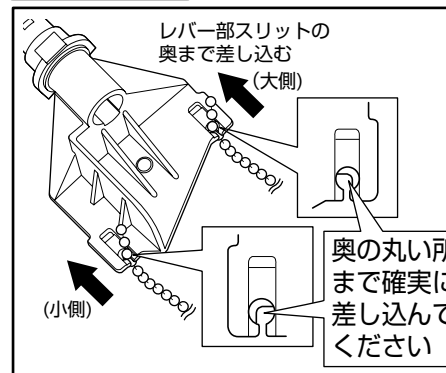
⚠ 注意



パッキン面にうねりやごみの付着がないように取り付ける

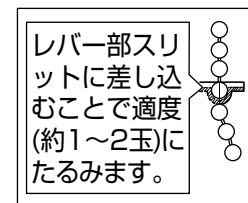
必ず実行 うねりやごみの付着があると止水不良になります。

玉鎖の正しい位置

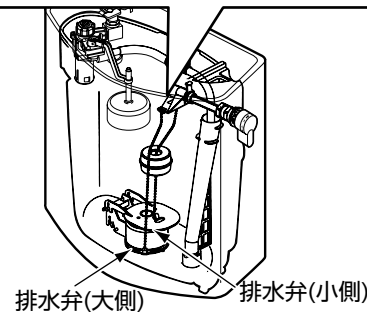


【玉鎖の長さ調整】

・排水弁が上がらない程度に玉鎖を張った状態でスリットに差し込む



※玉鎖が交差しないようにする



6. 排水弁を取り付ける。玉鎖が外れてしまった場合は、止水不良となりますので上図のように正しく取り付ける。

⚠ 注意



玉鎖が交差しないように取り付ける
浮玉レバー両側の突起をカチッというまで確実に差し込む

必ず実行 玉鎖が交差したり、浮玉レバー、排水弁が確実に差し込まれないと止水不良になります。

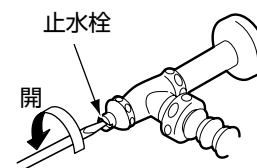
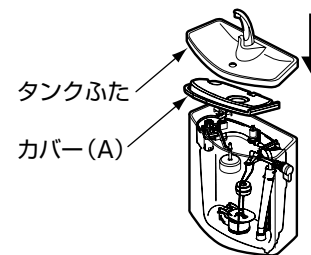
7. カバー (A) とタンクふたをP.20の手順2,3と逆の手順で元に戻す。

⚠ 注意



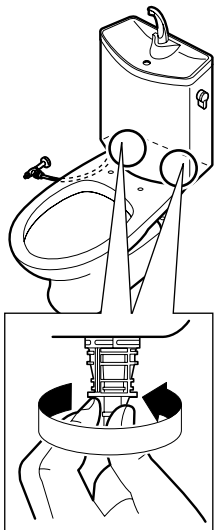
●カバー (A) を取り付けるときに、樹脂タンクとの間に電源コードを挟み込まないようにする
電源コードが断線するおそれがあります。

必ず実行 ●手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む
確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
詳細はP.21の手順7を参照してください。



8. 止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回す)、タンクに給水させて水が止まったことを確認する。

タンク固定金具の締め増し



タンクがガタつく場合は、ナットを手で締め増しする。

⚠ 注意



工具は使用しない

工具を使用すると、部品が破損し水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

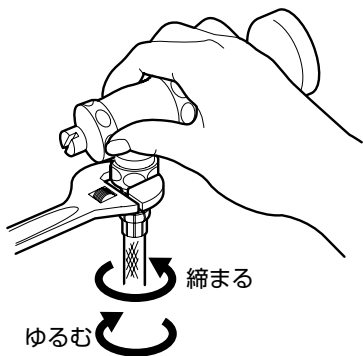
給水フレキホースナット部からの水漏れ対応

使用工具



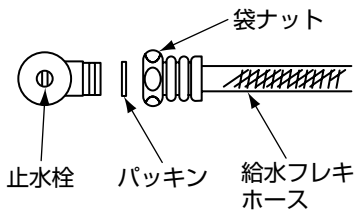
補修用性能部品

パッキン(HF91017)
¥30(税込¥32)
(P.33参照)



1. 袋ナットを締め増しする。

- ① 止水栓を閉めます。(マイナスドライバーで右に回します)
- ② モンキーレンチで袋ナットを『締まる』の方向(イラスト参照)に回して締め増しします。
- ③ 止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回します)、水漏れがないか確認します。



※給水フレキホース内の水が少し流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

2. 袋ナットを締め増ししても水漏れが止まらない場合は、パッキンを交換する。

- ① 止水栓を閉めます。(マイナスドライバーで右に回します)
- ② モンキーレンチで袋ナットを『ゆるむ』の方向(イラスト参照)に回して外し、給水フレキホースを外します。
- ③ 古いパッキンと新しいパッキンを交換します。
- ④ 袋ナットを止水栓に接続し『締まる』の方向(イラスト参照)に回して締め増します。
- ⑤ 止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回します)、水漏れがないか確認します。

⚠ 注意



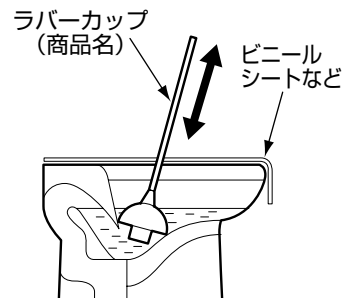
必ず実行

止水栓本体を手でしっかり押えて、袋ナットを回す

しっかり押えていないと、止水栓、給水管が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

便器の詰まり除去

使用工具



便器が詰まった場合、市販の吸引器(商品名:ラバーカップなど)で詰まりを除去する。

⚠ 注意



詰まった状態で水を流さない
水を流すと汚水があふれて、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

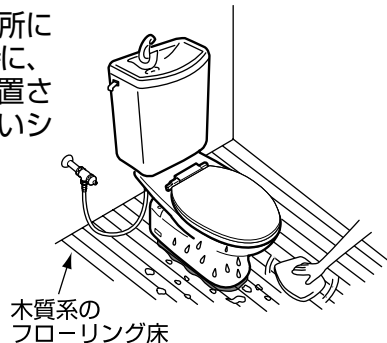
ワンポイントアドバイス

周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。

便器のQ&A

便器まわりにできる黒いシミの原因は？

立位で小便をする際に、便器内のあたる場所によっては小便が跳ね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床ではそのまま放置されると、小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。



トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。汚物の形や量などによっては水がはね返ることがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすわけにはいきません。水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと、多少おつりは予防できますので試してみてください。

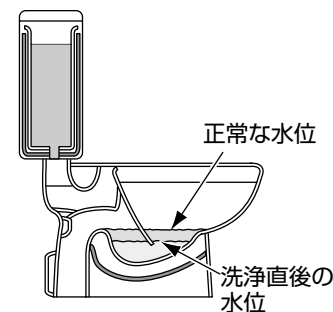


便器内のピンク色の汚れの原因は？

便器の溜水部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れがつくことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの胞子や細菌が便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落としてください。

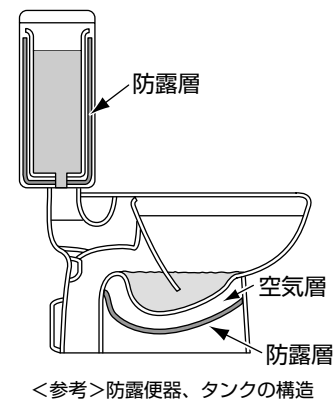
便器洗浄後、なぜすぐに水は止まらないの？

サイホン作用を利用する便器では、便器洗浄時にサイホンが起こり、便器に溜まった水がほとんどなくなってしまう。このままの状態では臭気があがってくるため、元の位置まで水を戻しておく必要があります。そのためこのタイプの便器では、便器洗浄後約1~2分間水を補給するしくみになっております。



なぜタンクや便器の表面に水滴がつくの？

ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器やタンクも汗をかくことがあります。この汗を結露といいます。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。



※防露便器・防露タンクでも、室温と水温の差が15度以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。

アフターサービス

汚物排出後に「ゴボッゴボッ」と音がする原因は？

便器内の水が汚物と一緒に排出される際に、空気も同時に引っ張ります。引っ張られた空気と便器内の水が交じり合った際に発生する音で、便器の異常ではありません。

参考) ストローでジュースを飲む場合、コップの底にたまったジュースを吸うときに「ジュジュ」と音がしますが、それもジュースと空気を同時に吸い込むために発生する音で、基本的には同じ現象です。

便器内に汚物は付着しないの？

汚物の種類や粘性によっては、まれに便器ボウル内の乾燥面だけでなく、便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。また、便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。

細かい汚物の残りはなくせないの？

汚物の種類（下痢便など柔らかい軽い汚物など）によってはまれにですが、一度の洗浄では流れきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

立って小便をする場合のハネはなくせないの？

立って小便をする場合、小便がハネ、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小便が当たり発生するものです。座って小用することで小便のはね返りを軽減することができます。

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.16)をご確認ください!】

保証書(この説明書のP.37~P.38が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。(例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む)
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.33)をご確認ください。

部品の交換について

- 無料修理により取り外された部品・商品は、東陶機器(株)の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

- この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は、製造中止後10年です。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

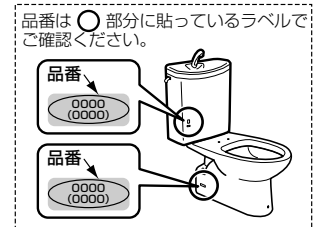
お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)(電話番号は裏表紙を参照してください)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④購入日
- ⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。詳細は、TOTOホームページをご覧ください。



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「東陶メンテナンス(株)」
(電話番号は裏表紙を参照してください)

定格について

修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

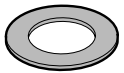
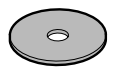
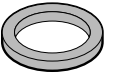
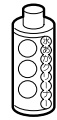
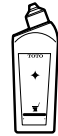
修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

補修用性能部品について

部品名	排水弁パッキン		パッキン	TOTO水あか クリーナー	TOTOトイレの クリーナー陶器用
	大側	小側			
形状					
品番	HH11027		HF91017	TH735	ENL400
希望小売価格	¥580 (税込¥609)		¥30 (税込¥32)	¥1,000 (税込¥1,050)	¥800 (税込¥840)

- 品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 交換頻度の目安は、使用環境により異なります。
- 交換部品を購入されるときは、「TOTOパーツセンター」(電話番号は裏表紙を参照してください)にお問い合わせください。

●TOTOパーツセンターでご購入する場合●

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。

※送料の 支払い	1回のご注文金額	送料
	¥10,000(税込¥10,500)以上の場合	無料
	¥10,000(税込¥10,500)未満の場合	¥500(税込¥525)

■返品・交換について

交換部品の不良など、当社理由による返品、交換については、商品到着後10日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。送料は当社が負担し部品を送付させていただきます。

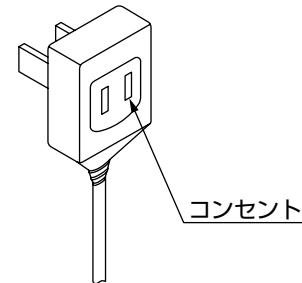
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後10日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●定格は以下のとおりです。

ヒーター付き 便器	定格電源	交流100V 50/60Hz
	定格消費電力	36W
ヒーター付き タンク	定格電源	交流100V 50/60Hz
	定格消費電力	12W

●便器用電源プラグに設けていますコンセントは、以下の定格まで接続できます。

定格電源	交流100V 50/60Hz
定格消費電力	1400Wまで



MEMO

MEMO

●●●●●●●●●● 保証書 ●●●●●●●●●●

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店(または販売店)または東陶メンテナンス(株)(フリーダイヤル TEL ☎0120-1010-05/FAX ☎0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ			様
	おところ 〒			
取付店 販売店	〒			電話 — (印)
	取付日	年	月	

商品名称	寒冷地用タンク密結形便器	
品番	CS50系	
基本保証	電気機器	取付日から1カ年
	便器	取付日から2カ年
特定機能の延長保証	防水機能	取付日から5カ年

防水機能保証範囲例：便器およびタンク陶器本体部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

- ・保証期間内でも、次の場合には有料修理になります。
- (1) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (2) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (3) 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
 - (4) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (5) 金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合。
 - (6) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなど起因する不具合。
 - (7) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (8) 電機製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (9) 部品(乾電池など)の消耗による不具合。
 - (10) 日常のお手入れ箇所(フィルターなど)や水抜栓などのOリングやパッキン・ダイヤフラムなどの摩耗・劣化による不具合。
 - (11) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (12) 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合。
 - (13) 凍結に起因する不具合。
 - (14) 本書のご提示がない場合。
 - (15) 本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、東陶機器(株)の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

商品のお問い合わせは
TOTOお客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

補修用性能部品のご購入は
TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は
東陶メンテナンス(株)へ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02
受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
：上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間：9:00～18:00

東陶機器株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1